

第3期川崎区区民会議委員名簿

別紙1

任期：平成22年4月1日から平成24年3月31日まで

50音順、敬称略

氏名	推薦団体・分野など		専門部会			
			幹	高	子	環
あらい けいはち 荒井 敬八	川崎区文化協会	⑥文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野	○			
いしわた かつろう 石渡 勝朗	川崎区保護司会	②福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○	
いのくま としお 猪熊 俊夫	かわさきタウンマネージメント機関運営協議会	⑤産業の振興、都市拠点の形成などまちの活力を高める分野		○		
うおつ としおき 魚津 利興	川崎商工会議所	⑧その他、各区の地域特性に応じた課題に関する分野	○			
きじま ちえ 木島 千栄	公募		○			○
しまだ じゅんじ 島田 潤二	川崎区安全・安心まちづくり推進協議会	①防災又は地域交通環境の向上など安全で快適な暮らしを支える分野	○			
すずき しん 鈴木 真	川崎区医師会（社団法人 川崎市医師会）	②福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○	
すやま よしこ 須山 令子	川崎区民生委員児童委員協議会	③子育て、教育などを育て心をはぐくむ分野		○		
たなべ とみお 田辺 富夫	川崎区まちづくりクラブ	⑦地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野		○		
とみた よりと 富田 順人	社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会	②福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野		○		
ながしま とおる 長島 亨	川崎区連合町内会	⑦地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野				○
ぱく よんじゃ 朴 栄子	川崎市ふれあい館（社会福祉法人 青丘社）	⑧その他、各区の地域特性に応じた課題に関する分野	○		○	
はた たけじ 秦 琢二	川崎区PTA協議会	③子育て、教育などを育て心をはぐくむ分野				○
はら のりお 原 紀夫	財団法人 川崎市老人クラブ連合会	区長推薦		○		
ふかさわ かおり 深澤 香織	すくすくかわさきっ子	区長推薦			○	
ふじおか れいこ 藤岡 玲子	川崎区市民健康の森 海風の森をMAZUつくる会	④緑の保全、ごみの抑制など自然環境又は生活環境を向上させる分野				○
ほしかわ たかよし 星川 孝宜	公募		○	○		
みやざき とみこ 宮崎 とみ子	公募				○	
よしの ちさお 吉野 智佐雄	特定非営利活動法人 かわさき歴史ガイド協会	⑥文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野		○		
わしず たかし 鷺頭 多加志	公募					○

※専門部会欄の幹は幹事会、高は高齢者部会、子は子ども部会、環は環境部会

高齢者部会 座席表

別紙2

速記者席

星川
部
会
長

吉野委員

原委員

富田委員

猪熊委員

須山委員

田辺委員

金子
課
長

小山
内
副
区
長

事務局

事務局



川崎区区民会議 事務連絡一覧

1 会議公開

- ・この会議は公開で開催しています
 - ・開催することを事前に公表しています
 - ・後日(おおむね1カ月後)、会議録を公開します
-

2 傍聴の注意事項

- ・全体会議は20人、専門部会は10人まで傍聴者が入場する場合があります
 - ・傍聴者は遵守事項を守り、静穏に傍聴してください
-

3 写真撮影

- ・事務局が会議の記録として写真の撮影などを行います
 - ・撮影した写真は、広報物(市政だより、ホームページなど)や報告書などに使用する場合があります
-

4 会議時間

- ・会議時間は2時間程度を予定しています
 - ・次第に沿って、途中で休憩を入れずに進行します
-

5 会議の広報

- ・審議の結果や様子を市政だよりやホームページで広報することがあります
-

6 会議録の事前確認

- ・会議録は事務局が摘録を作成し、委員などに内容の確認を公開前にお願いします
- ・発言した趣旨と異なる箇所がありましたら、お知らせください

実施方針(案)

対応する審議課題	生きがい、社会貢献			
課題解決策	★活動PRのための「集い」の開催、居場所づくり		★地域の散策	
解決策の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・趣味の発表の場や活動をPRする場などを一堂に会した「集い」を開催する。 ・「集い」開催当日、区民会議はあくまでも活動している団体をPRする役割に徹する。 ・シルバー人材センターの方を「集い」に招き、当センターの更なる活用につなげていく。 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の伝統や文化を若い世代に伝えるため、地域を散策する。 ・散策場所は自分自身の町内を中心にする。 ・散策ルートは高齢者が孫と一緒に歴史散策することも可能なルートにする。 ・「ハロウィン」や「フェスティバルなかわさき」など、若い人たちが多く参加するイベントを活用する。 	
主な役割	<input type="checkbox"/> 区民会議 () <input type="checkbox"/> 区民 () <input type="checkbox"/> 市民団体 () <input type="checkbox"/> 行政 ()		<input type="checkbox"/> 区民会議 () <input type="checkbox"/> 区民 () <input type="checkbox"/> 市民団体 () <input type="checkbox"/> 行政 ()	
解決に向けた取組スケジュール				
実施場所				
実施目的	<ul style="list-style-type: none"> ・やりたいことが見つかる。 ・高齢者各自が生きがいを持って生活を送る。 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域や世代間の交流を通じて、高齢者が生きがいを持てる地域をつくる。 ・散策を通じて、高齢者の健康づくりにつなげる。 	
当解決策における最終的な目標	<ul style="list-style-type: none"> ・区内で行われている様々な活動が、「集い」を通じて多くの人に認知される。 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の文化や伝統が継承されていく仕組みをつくる。 	
懸案事項 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地域参加に積極的でない人々へのアプローチはどうすればよいか。 		<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの実施に留まらず、文化や伝統を継承する仕組みが継続されるか。 ・課題解決策「ベンチ・トイレの設置」や「ウォーキングマップ作成」と併せて進めていくことの可能性 	

対応する審議課題	高齢者に対する環境づくり					
課題解決策	★コミュニティバスの導入		★ベンチ・トイレの設置		★高齢者向けのウォーキングマップ作成	
解決策の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・富士見地区を中心として、川崎駅周辺の回遊性を向上させる。 ・西口・東口終点のバスをそれぞれ反対側まで延長させる。 ・マイクロバスのような車種でも可。 ・コミュニティバス導入について区民アンケートを実施する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・街中にベンチ・(様式)トイレを設置する。 ・ベンチは商店街が管理し、夜は店の中にしまう。 ・設置費用は行政だけでなく、商店街等も負担する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・段差等、高齢者にとって危険な個所を記したマップを作成する。 ・高齢者が気軽にウォーキングできるようなルートを設定する。 	
主な役割	<input type="checkbox"/> 区民会議 () <input type="checkbox"/> 区民 () <input type="checkbox"/> 市民団体 () <input type="checkbox"/> 行政 ()		<input type="checkbox"/> 区民会議 () <input type="checkbox"/> 区民 () <input type="checkbox"/> 市民団体 () <input type="checkbox"/> 行政 ()		<input type="checkbox"/> 区民会議 () <input type="checkbox"/> 区民 () <input type="checkbox"/> 市民団体 () <input type="checkbox"/> 行政 ()	
解決に向けた取組スケジュール						
実施場所						
実施目的	<ul style="list-style-type: none"> ・足腰の弱い高齢者も外出しやすい環境を整備する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・安心して外出することができる環境を整備する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・安全かつ気軽に散歩することができる環境を整備する。 	
当解決策における最終的な目標	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスの導入 		<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチ・トイレの設置 		<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングマップの作成 	
懸案事項その他	<ul style="list-style-type: none"> ・採算がとれるかどうか ・既存路線の経路変更も手法の一つ 		<ul style="list-style-type: none"> ・警察の許可が下りるのが困難 ・費用負担 ・課題解決「地域の散策」や「ウォーキングマップ作成」と併せて進めていくことの可能性 		<ul style="list-style-type: none"> ・一般向けではあるが、既に川崎区で「ウォーキングガイドブック」を発行している。 ・課題解決「地域の散策」や「ベンチ・トイレの設置」と併せて進めていくことの可能性 ・第2回全体会議で挙げた「『花を探してみよう』のような項目を盛り込んでほしい」という意見を取り扱うことはできるか 	

コミュニティバス導入に係る審議の確認事項

★コミュニティバスを考えるにあたっての地域の特性やニーズを的確にとらえる必要性

・コミュニティバス導入の目的の整理

川崎駅の東西を結ぶバスと、病院などの公共機関を結ぶバス、区域を縦に結ぶバスでは目的が異なるため、目的に合わせた課題の整理が必要

例) 商業地域の利便性向上を目的としたバス

外出しやすい環境づくりを目的としたバス

地域活性化を目的としたバス

・目的に対応したバスの形態を整理

例) 路線バスの新設、経路変更、コミュニティバス、乗合タクシーなど

★区民アンケートを実施することについて

・アンケートの設問項目

例) コミュニティバスが必要とされますか (yes no)

必要な (必要ではない) 理由は何でしょうか

必要な場合の路線は (駅の東西を結ぶ、病院などの公共機関を結ぶ、商店街どうしを結ぶなど)

バス料金はいくらなら利用するか

・アンケートの手法

例) 区が無作為抽出で選らんだ区民にアンケートを郵送する

イベント等で区民に記載していただく

※区民の賛同が少ない場合は、審議をやり直すことも視野に

★調査の手法について

・他都市の事例を視察する。

・コンサルタントに基礎調査を委託する。

・事業者 (市交通局・臨港バス等) へのヒアリングを行う

・TMO (かわさきタウンマネジメント機関運営協議会) の調査結果を確認